

2022年4月11日

お客様各位

京葉システム株式会社

弊社ソフトウェア製品、及びクラウドサービスの Spring4Shell 脆弱性の影響について

Java でウェブアプリ開発を行うためのフレームワーク「Spring Framework」の特定の環境・バージョンにおいて、リモートの攻撃者によって任意の Java コードを実行される脆弱性 (CVE-2022-22965 通称「Spring4Shell」) が、JPCERT や JVN などのセキュリティ機関から報告されています。弊社では、本件について影響度を調査しました結果、下記のとおり問題ないことを確認いたしました。今後とも、弊社ソフトウェア・クラウドサービスをご愛顧くださいますよう、お願い申し上げます。

記

本脆弱性による影響はございません

弊社ソフトウェア製品及びクラウドサービスでは、脆弱性に該当するバージョンか否かに関わらず Spring Framework を使用しておりませんので、この脆弱性の影響を受けることはございません。

以上

※本文書の内容は、発行日時点で公開されている各種セキュリティ機関の情報に基づくものです。

今後の続報等により、本文書の内容に変更が生ずる場合がございますので、あらかじめご了承ください。